

首都高速道路技術 センターから表彰

日本鑄造

日本鑄造（社長・鷲尾勝氏）は、このほど首都高速道路技術センターから2021年度の優秀業務表彰を受けた。日本鑄造が実施した支承载荷試験業務で

表彰された。首都高速道路管内の耐震補強工事で撤去された既設支承の載荷実験を通じ、既設支承の性能確認と破壊形態を検証することにより、将来に向けた効率的な耐震補強の検討に寄与したことが評価された。

同センターは長年の技術の蓄積を生かし、道路構造物の調査診断、道路インフラのア

セットマネジメント、道路保全技術の研究開発なども手掛ける。一方、日本鑄造は橋梁用鋼製・ゴム支承（新設・既設の橋梁の支点部に設置される免震部材）の大手。同社は「今後も社会インフラの耐震性能向上に役立つ企業として、安全で円滑な物流に貢献していく」としている。

